

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 2024年 2月 20日

事業所名: わくわくクラブジュニア(新越谷校)

保護者等数(児童数) 33 回収数 30

割合 90 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	27	3	0	・広いスペースがあり 子どもたちが活動しやすい ・運動が出来るスペースがある	・広々としたスペースでのびのび活動してもらっている
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	30	0	0	・専門の資格を全員持っている ので安心	・児童発達支援管理責任者、保育士、 児童指導員を基準通り配置している
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	21	9	0	・入口がフラットで安心 ・トイレは広くバリアフリーを感じる ・よく分からない	・完全なバリアフリーは実現できていないが、安全な環境を整備できるように努めている
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	30	0	0	・定期的に面談がある ・子どもの様子と親の話を聞いて計画を立ててくれる	・発達支援の観点からスモールステップで計画作成をし、長い目で見て保護者の方のニーズに答えられるようにしていく
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	29	1	0	・月や週で活動が変わるので飽きない ・人気のプログラムと季節の活動も入れてくれている	・楽しくなければ成長につながらないと考え職員全員で内容を検討している
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	8	17	5	・中高生は他校との交流があるらしい	・実際に実現はできていないが今後検討はしていく
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	29	1	0	・契約時に説明されている	・時間をかけて説明を行っている
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	30	0	0	・帰りの引き渡し時に様子を伝えてもらえる ・連絡帳に記入してもらえる ・自力通室なのであまり機会がない	・直接話ができる機会や助言ができる場を引き続き設けていく
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	29	1	0	・年に2回ぐらい面談がある ・面談時相談にのってもらえる	・最低年2回おこなうが、ご希望があれば随時相談を受けている
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	22	7	1	・わくわくカフェに出席するとお互いに話が聞ける ・わくわくカフェが定期的にある ・日程によりカフェに参加できない	・開催する曜日や形式等検討していく
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	25	4	0	・何かあれば伝えられ すぐに対応してもらえる	・苦情窓口や担当者を設けている いただいた意見は真摯に受け止め支援や運営に活かしていく
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	2	0	・毎回帰りに当日の出来事を伝えてもらえる	・保護者の方にも常に情報共有ができるよう連絡帳や配布物の作成をしている
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	29	1	0	・ブログやおたよりがある	・教室の活動を知らせる新聞を復活させたいと考えている
	14 個人情報に十分注意しているか	30	0	0	・気になったことはない ・注意してもらえていると思う	・十分に注意して取り扱っている
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	28	2	0	・掲示されている ・避難場所等も伝えられている	・保護者の方への説明や周知にも今後力を入れていきたい
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30	0	0	・年に数回実施されている ・定期的に避難訓練や災害に対する学びをしている様子	・年に3回以上火災や地震を想定した訓練と学習を実施している
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	27	2	1	・楽しみにしている ・活動自体は楽しんでいるようだが、お友だちにいじわるをされるといふ訴えも多い	・お友だちとの関わりを持つ経験の中で嫌な思いばかりをしないように配慮して対応していく
	18 事業所の支援に満足しているか	29	1	0	・安心して利用している ・満足している ・支援に感謝している	・どの学年のお子さんにとってもやりがいのある活動を提供できるように工夫していく

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。